

### 土耳其軍艦沈没の悲慘

#### 廣く義捐金を募集して憐む可き罹災者の心情を慰め日本人の慈愛義侠を海外に表明せんとす

土國軍艦沈没の悲報は載せて前日本報の時事新報に辟  
かなり本社此悲報に接し感して此不幸の出来事を見る  
る能はず日本國人の慈愛義侠なる斯る悲慘の報を聞  
いて亦た坐視する能はざるを知ら茲に廣く義捐金を世人  
に募り以て罹災者を弔慰するの實に供し極東の文明國  
慈愛義侠の情を世界に表明せんと欲す此事たる獨  
り慈善義侠の情を満足せしむるのみならず亦た一國の  
名譽に關するものあり世人幸に此計畫を贊助して義  
金を本社に授けられ一切に企圖する所なり

明治二十三年九月 時事新報社

### 義捐金申込の期日

土國軍艦の遭難者弔慰義捐金申込の期日は来る十月十日  
限り定めたりしも比較金剛の兩艦が生存者を搭載し  
て土國に向ふの期近々の内に在り由て申込期日を十月  
三日限りと改む

### 時事新報

#### 少年の處分

近來政治社會に一體の少年出現し其所行を見るに必ず  
しも銘々に主義論を以て雄を爲すにあらざる平生己れ  
の尊信する所の黨派もしくは其先輩に附屬し所謂俠客  
風の事を演じて以て得意を爲すもの如し世に之を稱  
して壯士と云ふ其出處を尋れば多くは士族の遺流か又  
は相當の教育を受け多少の文字ある輩にして中には英  
才異質復日の望あるものも少なからず唯先天的功名心  
と年少の客氣に激せられ粗暴の言行するまでにして心  
事は強ち咎む可きにあらずと雖も其舉動の發して物に  
關する以上は即ち世の治安を紊るが故に之を社會の  
害物と認りて其鎮壓法を講ぜざるを得ず蓋し經世上  
の點より觀察すれば壯士輩の始末に就ても自ら永遠の  
明策其計もある事ならんと雖も既に其害惡の社會に顯  
はれて危機の眼前に迫る上からは先づ取敢へず目下の  
治安の爲めに之を處置するの法ある可らず我輩は此  
一事に就て特に治安維持の當局者に其望を屬するもの  
なり諸新聞紙の記する所に據れば過日芝の彌生館にて  
催したる立憲自由黨の會場は終始壯士の亂暴を蒙り中  
には之が爲めに負傷したるものさへもありて其兇行者  
は直に捕はれたる由されども其後引續きての集會も一  
日として壯士の侵入せざるはなく出張警察官の注意に  
て入場人の人相を改め其携帶する兇器の類を取押など  
して僅に無事に終りたれども領袖たる人々は動もすれ  
ば現署の處あるより今日に至りても猶ほ警戒を怠るま  
ど能はずして門外に出づるには身邊常に數名の護衛者  
を伴ふの有様ありと云ふ誠に沙汰の限りにして我輩の  
驚愕に堪へざる所なり抑も黨派を分つ所の人々が競争  
輿論の極、或は其威力を張らんが爲めに或は其身邊の  
不安を感じて自衛するが爲めに互に壯士輩を擁護利川

するの弊は今更申す迄もなき所なれども之は別問題と  
して茲に論ずることを止め既に其害惡の發表したる上  
は治安維持の當局者は其鎮壓の責に任せざるを得ず或  
は之を爲して今日の事は黨派軋轢の餘弊にして實は其  
流の人々に在り故に政府の筋に之に干渉し手を下す  
ときは其處置方は如何にせよ黨派の事に立入るもの  
にして一方の恨を買ふの恐れなきにあらざる斯くては不  
偏不黨の主義にも戻る譯なれば唯その非常を籌むるの  
みにて容易に手を下す可らずと云ふものおれども時  
宜に適せざるの説ありと云はざるを得ず政府が安に黨  
派の事に干渉して民間の恨を買はざるの注意は政略上  
に必要なれども人の身體に暴行を加へんとするの舉動  
に至りては其意志は何れの邊に存するも既に黨派間の  
争にあらざして一個人の犯罪なりと認らざるを得ず政  
府執法の職に在る人々は人民に對して生命の安全を保  
護するの義務を負ふものなれば斯る時機に際しては何  
の猶豫する所かあらん唯其職務上より生命の安全の義務  
を全ふす可きのみ過日の集會には現に兇器を携帶して  
警察官に取押へられたるものありと云ふ兇器を帯びて  
集會に臨み其證據分明なるもの如きは其處分に困難  
はなかる可し之を一個人に對する犯罪の疑よりするも  
或は治安保護の權宜よりするも臨時の處分は止む可ら  
ざるもの如し過去の事は今更云ふて無益に似たれど  
も昨今の物情より推量すれば今後は種々の事端は續々出  
來するやも知る可らざれば此際當局者の注意を祈る事  
も亦一層深からざるを得ず然りと雖も行政の處分は一  
を以て論ず可らず一寛一猛擅縦自在、よく治安を保つ  
を以て目的とするものなれば我輩は唯當局者の胸中に  
將來の治安を維持するの成算あるを信じて敢て疑はざ  
るものあり

### 官報

陸軍省監理官監製部改訂ノ件ヲ發可レシニ公布セシム  
勅令第百二十四號  
明治二十三年九月二十九日 大藏大臣伯松方正義  
陸軍省監理官監製部改訂ノ件ヲ發可レシニ公布セシム  
(以下服制表并圖ハ略ス)

### 算

明治二十三年度大藏省所管紙幣交換基金文部省所管帝國大學高等師範  
學校女子高等師範學校第一高等中學校第二高等中學校第三高等中  
學校第四高等中學校第五高等中學校第六高等中學校第七高等中學校  
東京工業學校東京美術學校東京音樂學校東京醫藥學校東京商學  
館特別會計課入出算追加ノ件ヲ發可レシニ公布セシム  
御名 御座  
明治二十三年九月二十九日 內閣總理大臣伯松方正義  
大藏大臣伯松方正義

特別會計課算追加  
明治二十三年度大藏省所管紙幣交換基金文部省所管帝國大學高等師範  
學校女子高等師範學校第一高等中學校第二高等中學校第三高等中  
學校第四高等中學校第五高等中學校第六高等中學校第七高等中學校  
東京工業學校東京美術學校東京音樂學校東京醫藥學校東京商學  
館特別會計課入出算追加ノ件ヲ發可レシニ公布セシム  
御名 御座  
明治二十三年九月二十九日 內閣總理大臣伯松方正義  
大藏大臣伯松方正義


大藏省所管  
紙幣交換基金  
第一項 紙幣交換基金收入 金二千二百萬圓  
第二項 紙幣交換基金支出 金二千二百萬圓  
第三項 紙幣交換基金收入 金二千二百萬圓  
第四項 紙幣交換基金支出 金二千二百萬圓

文部省所管  
第一項 紙幣交換基金收入 金四千三百七十六圓八十八錢五分  
第二項 紙幣交換基金支出 金四千三百七十六圓八十八錢五分  
第三項 紙幣交換基金收入 金二千二百五十六圓八十八錢五分  
第四項 紙幣交換基金支出 金二千二百五十六圓八十八錢五分

帝國大學  
第一項 紙幣交換基金收入 金一萬五千五百九十六圓九十六錢  
第二項 紙幣交換基金支出 金一萬五千五百九十六圓九十六錢

第一項 總計	金七百二十圓
第二項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第三項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第四項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第五項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第六項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第七項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第八項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第九項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第十項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第十一項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第十二項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第十三項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第十四項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第十五項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第十六項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第十七項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第十八項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第十九項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第二十項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第二十一項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第二十二項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第二十三項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第二十四項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第二十五項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第二十六項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第二十七項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第二十八項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第二十九項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第三十項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第三十一項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第三十二項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第三十三項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第三十四項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第三十五項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第三十六項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第三十七項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第三十八項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第三十九項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第四十項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第四十一項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第四十二項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第四十三項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第四十四項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第四十五項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第四十六項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第四十七項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第四十八項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第四十九項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第五十項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第五十一項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第五十二項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第五十三項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第五十四項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第五十五項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第五十六項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第五十七項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第五十八項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第五十九項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第六十項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第六十一項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第六十二項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第六十三項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第六十四項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第六十五項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第六十六項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第六十七項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第六十八項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第六十九項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第七十項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第七十一項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第七十二項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第七十三項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第七十四項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第七十五項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第七十六項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第七十七項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第七十八項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第七十九項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第八十項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第八十一項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第八十二項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第八十三項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第八十四項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第八十五項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第八十六項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第八十七項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第八十八項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第八十九項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第九十項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第九十一項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第九十二項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第九十三項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第九十四項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第九十五項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第九十六項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第九十七項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第九十八項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第九十九項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢
第一百項 臨時部	金九千八百六十一圓九十六錢

昨日



市川

Chance.

○朝鮮通信 (九)

リゼンドル氏の意見書  
政府の顧問とありたる  
すやと世間一般の注意  
事もなくテンニ氏と  
などの許ありしに引更  
知らざれども兎に角リ  
が招聘後第一番に着手  
も其後ばかり敷様  
をして獨に民財を貪ら  
財政整理の基本を立つ  
喜はず朝鮮の官吏は皆  
計畫あれば一概に行は  
雇外兩嶺山の復命并  
眼し追々外國の嶺山師  
檢せしめ職務衙門を設  
に時事新報に見えたる  
告に造幣の事をも併せ  
に就ては金嘉鎮氏も大  
久水代理領事の報告  
鏡道各地を巡回した  
せんに、慶興府は幅員  
て四方を繞り府衙は其